

「生徒が輝く 日本一の小規模校」を目指して
自立した社会人の育成(基盤づくり) ~ 「夢」・「努力(=やり抜く)」・「感謝」 ~



平成25年度矢板市立泉中学校だより【第14号】

中学「し、ずみ」

■発行/平成25年11月14日(木)

ともなまつり 今年も参加

11月3日(日)の「ともなまつり」に、今年も全校生徒が授業の一貫として参加し地域貢献してきました。

本校の「総合的な学習の時間」は、「泉地区小中一貫教育」の大きな柱です。授業は学年の枠を外し、「ひとづくり・ものづくり・まちづくり・コトづくり」の4コースで実施。その発表の場として「ともなまつり」を位置づけ、授業を展開しています。東日本大震災復興支援活動、ボランティア活動等今年も多様な活動を行いました。今回の目玉は、お昼にメイン会場で実施する「わくわく泉タイム」をFMの「レディオベリー」とコラボしたことです。3年の森本由姫さんと五月女友哉さんが、松浦千佳アナウンサーと協力して進行を担当。合唱部の発表・ファイブスリーの環境PR・喫茶 Enjoy caf é等、泉中の各種イベントを紹介しました。

本校が「総合的な学習の時間」の授業として「ともなまつり」に参加して今年で4年。年ごとに工夫・改善した取り組みで矢板市への貢献度をアップさせていることはもちろん、生徒一人一人の参加意欲が高まり、**自己の生き方に対する志向が深まったり**、年々**心の目が外に向け**られたりしている様子が実感できることを何より嬉しく思います。



今年も頑張ったぞ〜 泉中「一番〜！」



今年も登場「ファイブスリー」



新キャラ 悪役 見参！



新登場！写真ボード



今年も気仙沼復興支援 完売御礼！



合唱部「上を向いて歩こう」



仲良し広場「イズミーランド」

H25 第4回校内持久走大会

小中一貫教育の具体策である「持久力向上」の実践策「校内持久走大会」を、大鐘駐在さんの協力を得て11月8日(金)「校外ロードレース方式」で実施しました。

今回から1・2年生で行われるこの大会。前回の7月から約4ヶ月ぶり、しかも1ヶ月前の校内駅伝大会後に秋休みが入り1週間前に持久力向上タイムを再開したばかりと、条件的に今ひとつながら、上位で自己新記録を更新する生徒が目立ちました。また、10日(日)に行われた「YAITA たかはらマラソン」に運動部活動に加入している全生徒が参加。一人一人が真剣に走る姿がとても印象的でした。

人間は**心身相即的存在**です。走り続けることによる体力の向上・精神面の強さの強化は、「体の発育・心の発達」途上にある生徒達にとって、部活動や駅伝の大会はもちろんのこと、学習面へよい影響をもたらすことは必然です。**「継続は力なり」**。今後も持久力向上タイム等を活用して心身上の指導を積み重ねていきますので、保護者の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

なお、今回男子の部で記録用のストップウォッチの電池が途中で切れてしまい全員の記録がとれないハプニングが生まれました。次回より、サブ用のストップウォッチを用意して二重に記録をとるよう改善します。

◆H25 第4回校内長距離走大会(通算10回目)入賞者一覧 11月8日(金)実施 ○は自己新記録

	男子 3,000m(ロードコース)			女子 2,000m(ロードコース)		
大会記録	2013.6.21	村山卓也	9分59秒	2013.7.12	工藤麻衣	8分02秒
1位	1年	村上和寿	○ 10分01秒	2年	鈴木菜那	○ 8分10秒
2位	1年	松平隆宣	○ 11分03秒	1年	佐藤璃和	○ 8分20秒
3位	1年	竹田綾介	○ 11分07秒	2年	阿美真衣	8分33秒
4位	2年	片山順平	ストップウォッチの電池切れにより計測不能。	2年	森戸聖実	8分34秒
5位	2年	山口輝		2年	吉成加奈	8分52秒
6位	2年	加藤光		1年	小平ニコル	○8分56秒
7位	1年	荒井優輝		2年	薄井美香	9分02秒
8位	1年	平山琉汰		1年	増渕 菜	○9分07秒

各種表彰

学校を窓口として参加した各種コンクール・大会の結果を掲載します。

* 「英検」を含め「学校を窓口としない」大会等の賞状を学校へ持参すれば、朝会で表彰するとともに学校の表彰簿へ記録をしています。これにより、今年の県立高校入試から始まる「特色選抜」の「志願理由書」に関わる資料として活用することができます。御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

◆県北野球大会

1回戦 泉●2-3○烏山

◆第24回YAITAたかはらマラソン

5Km 男子中学生の部 第2位 17分09秒 村上和寿

◆第23回栃木県中学校英語スピーチコンテスト

1年の部 優秀賞 小平ニコル

◆塩谷地区1年生チャレンジソフトテニス大会

第3位 片山怜奈・村上鈴音 組

11月11日(月)に行われた県大会には各地区の予選を上位で通過した18名が参加。小平さんは会場全体をゆっくりと見渡しなが、終始にこやかな表情でスピーチしていました。結果は、第2位となる「優秀賞」。泉中の名を県下に広めてくれました。

3年生に合格祈願の鉛筆寄贈

本校卒業生の柳田雅彦さんが今年も高校入試の合格を祈念して「湯島天神の鉛筆」を3年生に贈呈してくださいました。

本校を1978年度に卒業した柳田さんは、現在千葉県に居を構え、看護師として救命救急の世界で人命救助にあたっています。御自身の経験をふまえて「高校で何を学び、どう努力するか」の大切さを母校の生徒に伝えようと、数年来千葉県の入試情報とともに学問の神様である菅原道真公を奉った「湯島天神」の合格祈願鉛筆を届けてくださっています。今年、過日初めて来校され、3年生へ36本の鉛筆をおいていかれました。私立入試まで2ヶ月を切った中、受験生にとって心強い味方です。

陰に陽に母校を支えてくださる多くの卒業生の方々の有形無形の応援があつてこそ現在の泉中が存在することを、1か月前の台風被害への素早い対応や今回の柳田さんの件で改めて実感しました。期待に応えるべく、生徒一人一人がそれぞれのよさを生かしながら「自立した社会人」となるよう、「体・心・頭」を伸ばす教育の一層の充実を図らなければと意を強くしました。

